

---

# 令和5年度 防災業務関係者研修

(バス等運転業・トラック運送業・建設業向け)

## 受講者募集案内

---

令和5年（2023年）8月

北海道総務部危機対策局  
原子力安全対策課

## はじめに

バス等運転業者・トラック運送業者・建設業者の安全確保については、防災基本計画において、国が放射線防護に係る基準を定めることや、国及び地方公共団体が安全確保のための防災資機材の整備や必要な研修、教育訓練を行うこと等が定められています。

なお、防災業務関係者研修は、北海道からの委託により、株式会社千代田テクノルが実施いたします。

## 1. 防災業務関係者研修の概要

### (1) 目的

原子力災害が発生した際に、住民避難等の支援をいただくバス等運転業者・トラック運送業者・建設業者の方々に、支援の際に必要な放射線の基礎知識、住民防護の基本的考え方について、講義と実習を通して習得し、能力の定着化を図ることを目的とします。

### (2) 研修項目

- ・放射線防護のために必要な基礎知識（講義）
- ・住民防護活動の概要と防護措置（講義）
- ・放射線測定器の取扱、防護装備の着脱等（実習）

### (3) 対象者

バス等運転業者・トラック運送業者・建設業者

※事業者、管理者、運転手含む

### (4) 難易度

原子力災害対策業務に初めて従事する方

### (5) 定員

30名

### (6) カリキュラム

別添1「防災業務関係者研修カリキュラム」をご参照ください。

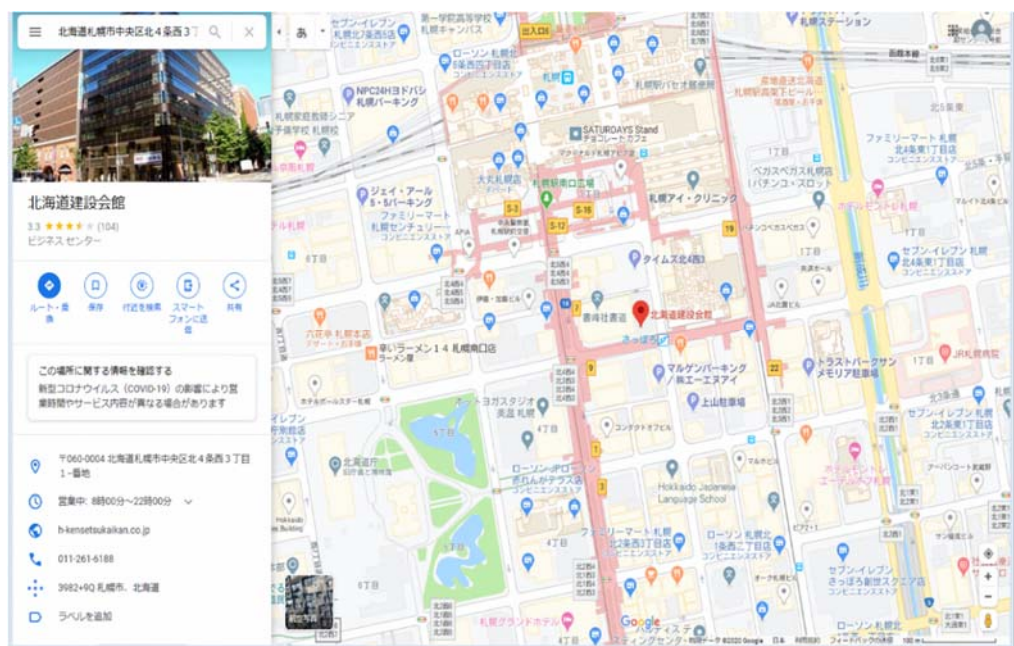
### (7) 開催場所・申込締切日等

日 時：令和5年9月20日（水） 13:30～16:30

場 所：北海道建設会館 A会議室

札幌市中央区北4条西3丁目1番地

申込締切：令和5年8月31日（木）



## 2. 受講申込要領

### (1) 申込方法

別添2の申込票に必要事項を記入の上、**下記申込先**に電子メールで送付してください。  
※電子メールをご使用になれない場合は、FAXで送信してください。

### (2) 受講決定の通知

期間内に申し込みされた方を、原則定員の範囲内で受け付けます。

受講の可否を、8月31日までに電子メールもしくはFAXでお知らせいたします。

8月31日までに受講の可否が届かない場合は、下記問合せ先にご連絡ください。

※なお、申込多数の場合、定員の範囲内で申込者の調整をさせていただきますので、ご了承ください。

## 3. 問合せ先

研修の申し込み、お問合せは、下記にお願いいたします。

申込先、問合せ先  
株式会社千代田テクノル 泊営業所

電子メール：tomari1@c-technol.co.jp

募集用FAX：0135-65-2822

電話：0135-65-2820

防災業務関係者研修カリキュラム  
バス等運転業・トラック運送業・建設業向け

時間	分	項目	内容
13:30～13:35	5	開講挨拶	開講挨拶、事務連絡
13:35～14:15	40	[講義 1] 放射線防護のために 必要な基礎知識	放射線防護のために必要な基礎知識を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの放射線と被ばく</li> <li>・放射線と放射能</li> <li>・放射線と放射能の単位</li> <li>・放射線の人体への影響</li> <li>・被ばくの経路、被ばくの形態と防護</li> <li>・被ばく線量の測定と被ばくの管理</li> </ul>
14:15～14:20	5	休憩	
14:20～15:00	40	[講義 2] 住民防護活動の概要と 防護措置	住民防護活動の概要と防護措置を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力災害対策指針に基づく住民防護活動の概要 (重点区域や防護措置の判断基準等)</li> <li>・原子力災害時の防護措置 (緊急事態の区分に応じた防護措置等)</li> </ul>
15:00～15:10	10	休憩	
15:10～16:15	65	[実習] 放射線測定器の取扱、 防護装備の着脱等	(全体説明) <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子式個人線量計の取扱い</li> <li>・防護装備の装着及び脱衣</li> <li>・NaI シンチレーションサーベイメータの取扱い</li> <li>・GM 管式サーベイメータの取扱い</li> </ul>
16:15～16:30	15	質疑・閉講	質疑応答、アンケート記入、事務連絡